

# 令和元年度 第一回 支援相談員部会研修会レポート

記載者:介護老人保健施設サンライズ21 岡崎和志

【日時】令和元年9月26日(木) 13:00~16:00

【場所】山口県セミナーパーク 研修室103号

【内容】①基調講演

「老いることを受け入れるため成年後見制度を活用するためには  
～意思能力のあるうちに何をなすべきか～」

講師:萩長門成年後見支援センター「てとて」  
理事長 伊藤孝司 先生

②グループワーク

成年後見制度について名前は聞いたことがあるが、実際にどのようなことをするのかなど知らない部分も多くあると考え、成年後見制度を知り今後の相談業務に活用できればと考え今回の研修を行いました。

成年後見制度について萩長門成年後見支援センター「てとて」の理事長である伊藤孝司先生より実例を交えながら講義をしていただきました。講義では、成年後見制度創設の背景から制度の理念、概要、成年後見人の役割についても実際の事例を交えながら説明をしていただきました。

グループワークでは、引き続き伊藤先生に参加いただき事例をもとに各グループで意見交換を行いました。個人ワークで付箋を活用してニーズを書き出し、グループ内で意見を出し合い共通したニーズや新たなニーズの共有を行いました。

今回の研修では成年後見制度についての内容と必要時に利用するためにはどのようにすればよいかなど多くを学べる機会となりました。

